



生徒を信じ、認め、感謝を伝える

初夏のまぶしい空のもと、校庭では生徒たちが元気よく体育祭の練習をしています。早いもので、夏休みまであと登校 34 日となりました。生徒たちは一つ目の大きな行事「1年 横浜校外学習」「2年 東京校外学習」「3年 沖縄修学旅行」を終えました。この行事は入学・進級して1か月半が経った生徒たちが、仲間と協力してやり遂げようとする力を高めるというのが目標の一つです。生徒たちに感想を聞くと、「みんなが頑張っていたので、私も頑張ろうと思えた。」「班で決めた目標を達成できてうれしかった。」という話をしてくれました。中には「みんなの意見を調整することの難しさが分かった。」「一人ひとりみんな違うから、相手のことを理解することが大切だと思った。」という生徒もいました。たいしたものです。

集団で何かを達成するというのは大人でも難しいことです。先月のカリキュラム説明会で触れましたが、国は、数値では図りにくい、困難なことに挑戦する意欲や、他者と協力する気持ち、自分の感情をコントロールする力（「社会情動的コンピテンシー」等と言うそうです）などが、今後一層社会で求められると言っています。一人で考え、解決することも大切です。ですが、様々な人たちと試行錯誤しながら進め、達成感を味わうという経験の繰り返しは、国が言う、社会に出たときに必要な力の向上につながると考えます。ただし、経験すれば良いというのは間違っていると私は思います。大人たちが生徒たちのもっている力を信じ、その上で生徒たちの取り組みを認め、活動や貢献に対して感謝を伝えることで、次に向けてのモチベーションが高まっていくでしょう。学校はもちろんですが、ご家庭や地域の中でも生徒が活躍できる場面を提供いただければありがたいです。

先日の朝会で体育祭実行委員長が、全校生徒に次の話をしてくれました。

校長 小倉 孝行



朝会で体育祭に向けて思いを語る体育祭実行委員長

僕は今年の体育祭を生麦中史上一番の体育祭にしたいです。一人ひとりが練習から全力で取り組むことで、本番で最高のパフォーマンスを出すことができます。そして、3年生は最後の体育祭なので、中学生活で一番の思い出になるように取り組みたいです。そのためには、1、2年生の協力も必要です。生中全員で、最高の体育祭を作り上げましょう。

校外学習・修学旅行で培った力をばねに、体育祭につなげ、さらには「春テスト」（定期テスト）にもつなげてほしいです。これから蒸し暑く、疲れが出やすい時期です。お子さんに「早寝・早起き・朝ご飯」のお声がけをしていただき、熱中症予防、健康管理のご指導をお願いいたします。皆様もどうぞお身体にお気をつけください。6月もよろしく願いいたします。

教育実習スタート

5月22日（金）から6月12日（金）の期間、本校の卒業生である2名の大学生が教育実習をします。担任と一緒に担当する学級は2年1組、2年4組です。英語科、理科で実習をします。将来の横浜市の教員となるよう指導していきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

SNS等のトラブル防止をお願いします

コミュニケーションアプリ（LINE等）やSNS、オンラインゲーム、チャット等の利用によるトラブルについてです。お子さんが、自分の写真や個人情報を送信したり、見ず知らぬ人と連絡先の交換や接触等をしたりすることは非常に危険で、事件に巻き込まれることもあります。お子さんの通信機器の利用状況について、ご家庭で把握いただきますようお願いいたします。また、お子さんが他人の写真等を加工して肖像権や著作権等を侵害したり、他人の個人情報の流出、不適切な書き込み等をしたりしますと、保護者にその損害賠償を請求されることがあります。また、警察での対応となることもあります。お子さんを被害者にも、加害者にもさせないために、ご家庭でも法的なお話をしていただき、併せてその行為によってどのようなリスクが発生するかを考えられるようご指導ください。どうぞよろしくお願いいたします。

「1年 横浜校外学習」「2年 東京校外学習」「3年 沖縄修学旅行」実施しました

各委員長さんから、学年のみんなへのメッセージです。読んでくださいね！

横浜校外学習班長代表

当日はあいにくの雨でしたが、どの班も班活動を楽しむことができました。それは、班でしっかり計画を立てて、仲良く活動できたからだと思います。今回の校外学習を通して、僕は班で協力することの大切さを学びました。また、みなとみらいの街並みがとてもきれいで、地域の人が街並みを守るために努力していることを知りました。今回学んだことをこれからの新聞作りや、2、3年生の総合の学習にも生かしていきたいです。



東京校外学習実行委員長

校外学習では、班員に予定を伝えたり、意見を聞いたりして、「自分から動く力」を身に付けました。また、実行委員長として時間などを意識しながら、仲間に声をかけ、協力して行動し、計画を進めることができました。これからも、この経験で得た仲間との「絆」を、学校生活や行事に活かし、学年全体で支え合える雰囲気を作りたいです。

修学旅行実行委員長

修学旅行では、伊江島での民泊を通して、おじい、おばあちの温かさや沖縄ならではの暮らしにふれることができました。平和学習では、実際に見て学ぶことで、平和について改めて考えるきっかけになりました。たくさん笑って学んで、思い出に残る3日間になりました！

これから自らの進路を決めていく上で、少しでも役立てて自分らしく成長していきたいと思えます。



「学校・家庭・地域連携事業」実行委員会 開催

5月26日(火)、本校で「学校・家庭・地域連携事業」の実行委員会を開きました。「学校・家庭・地域連携事業」とは、各中学校区で「学校」「家庭」「地域」の三者が連携し、まちの宝である児童生徒の健全育成を目的とした事業です(通称「学家地(がっかち)」と呼ばれています)。各自治会長の皆様をはじめ、地域・保護者の代表の皆様にご参加いただき、小中学校の教職員と共に、児童生徒の学校での活動や、地域での様子などが伝えられました。生麦中学校の生徒については「目を見て大きな声で挨拶をしてくれる。」「自分の考えをしっかりと伝えられる。」「地域の行事に参加している。これからも手伝ってほしい。」「災害時、中学生の力を期待している。」等のご感想や、放課後まちの中でご指導いただいた話を伺いました。これからも生徒たちの自立に向けて、ご協力をいただきますようお願いいたします。

生徒のみなさんへ

1、2年生は校外学習、3年生は修学旅行と、自分たちで考えた目標に向けてよく頑張りましたね。仲間と何かをやり遂げるというのは簡単なことではありません。時には、自分が我慢しなければならないこともあるでしょう。でも、それができるといことは、みなさんがより大人になった証拠です。

先日の放課後、みなさんが体育祭の「縦割り練習」をしている様子を見ていました。初めて体育祭に臨む1年生が汗をかきながら長縄を跳び、その周りで2、3年生が「ガンバレ!」「ファイト!」「おしいよ!」と応援していました。そして、1年生は、2、3年生たちが跳んでいる姿を見て感動していました。みなさんにとって思い出に残る体育祭にしてくださいね。

私は、いつも全力で取り組んでいるみなさんが大好きです!



縦割り練習の様子です。